

◆◆在宅医療やケアに関するアンケート◆◆

I. 在宅療養支援やケアの現場で困難に感じておられることをご記入下さい。

- ・各サービスのないようを理解していない部分も多く、導入時期が遅れたりするケースがあるように感じます。
- ・担当が変更になった際、他職種との連携が難しいことがある。
- ・自主トレーニングの定着が困難
- ・家族の積極的な関わりが少ない。(家族指導・教育が難しい)
- ・リハビリにおいて、利用者様に有効と考えられる機器が少ない。

II. 医療(病院・開業医・薬剤師・訪問看護など)との連携で困難に感じておられることをご記入下さい。

- ・利用者の病状等の変化について他職種からの情報が少なく十分に連携がとれていないことがある。変化があった時に情報を知る事ができたら良いと思う。
- ・いくつもの事業所が介入しているがアイの連絡の取り方など。
- ・利用者様が受診された際の情報入手に家族からの口頭での情報が多い。具体的に知ることができたらよいか。
- ・総合病院の医師とのやり取りのしにくさ(多忙でお話できる時間が極めて少ない)。医師の先生によって訪問リハビリの理解に温度差がある。他事業所の訪問看護、薬剤師様とはグループのみのやり取りとなっています。

III. 他の職種との連携で困難に感じておられることをご記入下さい。また、誰(どの職種)に何を要望するのか等についてもご意見等があればご記入下さい。

- ・訪問介護さんとの連携をもう少し増やしていけたらと感じることが多いが、なかなか日々の業務でできず…が現状
- ・ヘルパー様との協働するきっかけがない。
- ・ケアマネジャ様によっては、サービス担当者会議が定期的に行われてないので改善して頂ければ。

IV. 新川地域在宅医療療養連携協議会に期待すること、また、その運営方法等に関してご意見があればご記入下さい。

- ・他地域(例えば、富山地区、となみ地区)はどんなとりくみをしているかなど知ってみたい。

V. コメディカル部会に期待することをご記入下さい。

- ・勉強会、懇親会の開催

VI. あなたの業種（所属）と職種をご記入下さい。

◆業種(所属) 7-3 訪問リハ（1-1 病棟）

◆職種(資格) 3 理学療法士 4 作業療法士 3 件

ご協力ありがとうございました。